

研究協力をお願い

昭和大学病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

麻酔科術前外来におけるロボット「TAPIA」の有用性の検討

1. 研究の対象および研究対象期間

2020年12月から2021年1月までに当院で麻酔科術前外来においてTAPIAを使用し、アンケートにご協力いただいた方

2. 研究目的・方法

現在、昭和大学病院における手術前の全身状態の診察および患者への麻酔方法の説明と同意取得は麻酔科医によって行われています。術前診察は手術室での手術麻酔業務に加え、麻酔科医の空いた時間に行われており、手術件数の増加や、合併症の多いリスクの高い患者層の増加に伴い、麻酔科医への業務負担が増えている現状があります。ロボット「TAPIA」に、麻酔科医がルーティンで患者全員に行っている単純な質問事項や、麻酔の一般的な説明を代行させることで、必要な患者情報の把握と麻酔科医の術前の業務の軽減を図り、かつ患者の満足度を保つことができると考えます。昭和大学病院の麻酔科術前外来にTAPIAを導入し、その向上を目的としたアンケートを行いました。そのアンケート結果を元にTAPIAの有用性を検討します。

研究期間

医学研究科 人を対象とする研究等に関する倫理委員会承認後、昭和大学病院 病院長の研究実施許可を得てから2021年12月まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

年齢・性別・アンケートの回答結果を用います。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及

び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学病院（医学部麻酔科学講座） 氏名：加島 有紀

住所：142-8555 東京都品川区旗の台 1-5-8 電話番号：03-3784-8575

研究責任者：

昭和大学医学部麻酔科学講座（昭和大学病院） 助教 加島 有紀